

2008年6月 ITU-R WP1C 会合報告書（案）

- 【会合名称】 ITU-R WP1C 会合
 （電波監視に関する作業部会）
- 【会期】 2008年6月18日～6月24日
- 【開催場所】 スイス ジュネーブ ITU 本部
- 【概要】

本会合は、今研究期間における第5回会合である。45ヶ国の主管庁と20のセクターメンバー及び事務局より5名が参加した。合計参加人数は、122名であった。日本からの参加者は、小泉、小松、南（以上、総務省）、小坂（ARIB）、杉浦、山中（以上、NICT）、繁田（JAXA）、亀谷（国立天文台）、牧（松下）、森田（三菱）、鈴木（MRI）、浦下（NEC）の12名である。

アメリカ、カナダ、フランス、ロシア、韓国などからの寄与文書及び他グループからの連絡文書を含め合計32件の文書が入力され、15件の出力文書（1C/TEMP/1～15）が作成された。内訳は、勧告改訂草案（PDRR）2件、勧告改訂案（DRR）1件、作業文書（WD、議長報告を含む）5件、電波監視ハンドブックの改訂案4件、他グループへの連絡文書（LS）3件である。

会議では、3つのWorking Group (WG)と1つのAd-hoc Groupが設置され、各WG及びAd-hoc Groupに割当てられた事項の審議が行なわれた。各WG及びAd-hoc Groupにおいて作成された出力文書は、全体会合にて審議、承認する手続きがとられた。会議の構成及び各WG及びAd-hoc Groupにおける検討事項は表-1のとおりである。

表-1 会議の構成と各グループの担当事項

Working Party 1C 議長： Jan Verduijn(オランダ)
Working Group 1C-1 議長： Ralf Trautmann(ドイツ) 検討事項： 技術的な課題
Working Group 1C-2 議長： Alain Jacquet(フランス) 検討事項： 電波監視ハンドブックの改訂
Working Group 1C-3 議長： James Higgins(アメリカ) 検討事項： 調査及び規制緩和環境下での電波監視
1 C Ad-Hoc Group 1 議長： Jan Verduijn (オランダ) 検討事項： その他の課題

日本からは表-2に示すとおり、電波監視ハンドブック5.1章のラポータLiu氏を通じて1件の寄与文書のCrrigendumを提出し、電波監視ハンドブック5.1章改訂案に反映された。

表-2 日本寄与文書の審議結果

文書番号	内容略記	担当WG	審議結果
Corrigendum 1 to Addendum 2 to 1C/5-E	静止衛星軌道の測定精度を向上（電波干渉計の事例紹介）	1C-2	早急に背景情報の追加、数式の修正等を実施することを条件として承認

その他、本会合における特記事項を以下に記す。

- ・ 電波監視ハンドブックの改訂作業は2009年末までとし、出版は2010年となった。

- ・ 電波監視ハンドブックの改訂のためのラポータ・グループ会合は、2009年2月11日-17日、韓国で開催される。改訂の対象箇所は、「2章 組織、構造、人事」及び「4章 測定」である。

次回のWP1C会合は2009年9月16日-22日、スイス ジュネーブで開催される。次回の会合においては、引き続き電波監視ハンドブックの改訂及び規制緩和環境下での電波監視等が議論の対象になるものとなるものと思われる。

各事項の審議結果

WORKING GROUP 1C-1 (議長: TRAUTMANN(ドイツ)) — 技術的な課題	4
WORKING GROUP 1C-2 (議長: JACQUET(フランス)) — 電波監視ハンドブックの改訂	6
WORKING GROUP 1C-3 (議長: HIGGINS(アメリカ)) — 調査及び規制緩和環境下での電波監視	8
1C AD-HOC GROUP 1 (議長: VERDUIJN(オランダ)) — その他の課題	9

Working Group 1C-1 (議長: Trautmann(ドイツ)) — 技術的な課題

入力文書 1C/2, 1C/8, 1C/9, 1C/10, 1C/14, 1C/16, 1C/18, 1C/19, 1C/20, 1C/21, 1C/25, 1C/26, 1C/31, 1C/32, 1C/33

出力文書 1/TEMP/2, 1/TEMP/4, 1/TEMP/6, 1/TEMP/9, 1/TEMP/10, 1/TEMP/14

(1) 主要結果

- ・ 「高速電力線通信システムのための測定技術」に関する新報告案を作成した。
- ・ 「方向探知システムにおける受信機チャネルの推奨数」に関する新勧告案を作成した。
- ・ 「DVB-Tのカバレッジ測定と計画基準の検証」に関する新勧告案を作成した。
- ・ 「HF周波数域における電波ノイズの測定・評価方法」に関する新勧告案を作成した。
- ・ 「移動式自動電波監視ユニット」に関する勧告文書ITU-R SM.1723の改訂案を作成した。

(2) 審議概要

- ・ 1C/2 (WP5C) : WP5C (固定無線システムに関する作業部会) での検討結果を WP3J (電波伝搬の基礎的事項に関する作業部会) に伝える連絡文書であり、WP1A 及び WP1C にも参考のため送付されたものである。連絡文書として紹介されたのみであり、特に議論はなく、承認された。
- ・ 1C/8 (電力線通信システムのための測定技術に関するコレスポネンス・グループ・レポート) : 「高速電力線通信システムのための測定技術」に関する新報告文書案が提示された。添付文書 2 『日本におけるコンプライアンス試験のための測定方法』 及び添付資料 3 『ITU-T Rec. K.60 からの妨害発射の測定』 が主に検討の対象となった。特筆すべき議論はなく、新報告文書案として承認され 1/TEMP/9 として出力された。
- ・ 1C/9 (アメリカ), 1C/20-E (ローデ・シュワルツ) : 1C/9-E 「方向探知システムにおける受信機チャネルの推奨数」に関する新勧告案が提示された。様々な受信機チャネル数を備えた方向探知(DF)システムの長所・短所を検討した結果に基づくもので、要因として、複数の受信機チャネルの較正、同時測定と順次測定、変調及び伝搬の影響、位相、電圧測定などが考慮されている。これに対し、1C/20-E (1C/9-E の修正案) の内容を考慮した修正案が作成されたが、特筆すべき議論はなく新報告文書案として承認された。ただし、会合終了の時点では出力文書は作成されていない。
- ・ 1C/10 (ドイツ) : 「DVB-T のカバレッジ測定と計画基準の検証」に関する新勧告案が提示された。DVB-T 送信機・ネットワークの固定／移動カバレッジ測定に用いる測定原理、手順、機器について解説している。すでに 7 年間も検討が繰り返されてきた内容であり、新勧告として確定すべきとの意見があった。近年の動向を反映し、若干の修正を施した上で技術的な問題はないとの認識から、新勧告案として承認された。ただし、会合終了の時点では出力文書は作成されていない。
- ・ 1C/14 (ロシア) : 「建物内の電磁発射源の位置特定の自動化」に関する新報告文書案に対し、サンタクララの会合を受けて作成された修正版が提示された。概ね本寄与文書の案で電波監視ハンドブック 4.7 章に反映させることとなった。一部オランダ等からソフトウェアの汎用性が懸念されるとのコメントがあったが、特に特定の機器に限定されるものではないことが確認された。なお、参考文献が一部ロシア語のままのものがあるため、英語版をまとめることで承認され 1/TEMP/2 として出力された。
- ・ 1C/16 (ブラジル) : 「高速電力線通信システムによる干渉を測定する代替方法としての移動監視局の利用」に関する研究課題である。手法としては概ね評価されたが、不確実性の積重ねによる誤差ミスの拡大をどう局限するかが課題であることが認識され、主に質問をしていたロシアと引き続き協議を重ね、来年の勧告文書化を目指して検討を行うことが確

認された。文書としての承認には至っていない。

- ・ 1C/18 (ブラジル) : 「FM 放送データベース内蔵式携帯型方向探知装置」に関するブラジルの情報提供であり、特に議論はなく承認された。
- ・ 1C/19 (フランス) : 「移動式自動電波監視ユニット」に関する勧告文書 ITU-R SM.1723 の改訂案が提示された。特筆すべき議論はなく新勧告改訂案として承認され 1/TEMP/14 として出力された。
- ・ 1C/21, 25, 26 (ドイツ、韓国) : 「HF 周波数域における電波ノイズの測定・評価方法」として、HF 周波数帯における MMN の WGN 成分、IN 成分の測定方法を紹介する新勧告案が提示された。ブラジル、フランスが韓国の提示するノイズレベルの数値を検証後、勧告案として一元化することで承認された。来年度の勧告案化を目指して継続検討することとしたが、検討状況を 5A, 5B, 5C 及び 6B に知らせるための連絡文書を作成し、1/TEMP/10 として出力された。
- ・ 1C/31 (WP 3L) : WP3L (電離層伝搬と電波ノイズに関する作業部会) での高速電力線通信システムに関する検討状況を知らせる WP1A 及び 1C への連絡文書において、WP3L で検討した寄与文書 3L/13 (HF 通信システムに対する電力線通信 (PLT) システムの影響に関わるブラジルの測定結果) に注目するように求められており、これに対する返信案が作成された。特に議論はなく承認され、1C/TEMP/4 として出力された。
- ・ 1C/32 (WP 3L) : WP1C と WP3L (電離層伝搬と電波ノイズに関する作業部会) の両方で、HF 周波数域における電波ノイズの測定・評価方法に関するほぼ同じ内容の文書 (1C/21 と 3L/19) を検討していることを踏まえた WP3L からの連絡文書である。連絡文書として紹介されたのみであり、特に議論はなく承認された。
- ・ 1C/33 (WP 3K) : 「勧告文書 ITU-R P.1546-3 の適用範囲の拡張」に関する WP 3K からの連絡に対する返信案が提示された。1C/33-E に記載されていた勧告文書 ITU-R P.1812 にある新たな決定論的伝搬予測方法については、現在 WP1C にて実証試験を計画中であることを盛り込む案で承認され、1C/TEMP/6 として出力された。

Working Group 1C-2 (議長: Jacquet(フランス)) — 電波監視ハンドブックの改訂

入力文書 1C/5(+Addenda 1, 2, 3, 4 and their Corrigenda), 1C/15, 1C/28, 1C/29

出力文書 1/TEMP/1, 1/TEMP/3, 1/TEMP/8, 1/TEMP/12, 1/TEMP/13

(1) 主要結果

- ・ 「3章 監視機器と測定作業の自動化」に関する改訂案を作成した。
- ・ 「5.1章 宇宙発射の監視」に関する改訂案を作成した。
- ・ 「添付文書1 監視システムの計画・入札」に関する改訂案を作成した。
- ・ 今後の改訂作業のためのラポータ・グループ及び作業計画の案を検討した。

(2) 審議概要

- ・ 1C/5 Addendum 1 (Chapter3 ラポータ・グループ) : 「3章 監視機器と測定作業の自動化」に関し、サンタクララの会合以後に作成された修正版が提示された。ラポータ・グループの改訂案に対し、会期中に参加者から指摘された各種修正事項(標準的なアンテナ装置や受信機の機能、性能の変更が中心)を反映させた案で承認され、1C/TEMP/13として出力された。
- ・ 1C/5 Addendum 2 (Chapter5.1 ラポータ・グループ) : 「5.1章 宇宙発射の監視」に関し、サンタクララの会合以後に作成された修正版が提示された。日本の電波干渉計に関する事例を盛り込む案で承認され、1C/TEMP/3として出力された。
- ・ 1C/5 Addendum 3 (Chapter5.2 ラポータ・グループ) : 「5.2章 放送とマルチメディア」に関し、サンタクララの会合以後に作成された修正版が提示された。しかし、5.2章の存在自体が、電波監視の範疇を超えているため、不要であるとの指摘があり議論が紛糾したが、決着がつかなかった。このため、現行の修正案を一旦 WP1B に送り、内容の妥当性について確認後、ハンドブックへの反映を再検討することとなった。場合によっては、必要箇所をハンドブックの6章に吸収させた上で、5.2章自体を削除する可能性もある。
- ・ 1C/5 Addendum 4 (Annex1 ラポータ・グループ) : 「添付文書1 監視システムの計画・入札」に関し、サンタクララの会合以後に作成された修正版が提示された。会期中に参加者から指摘された各種修正事項(ほとんどが文言の修正程度である)を反映させた案で承認され、1C/TEMP/8として出力された。
- ・ 1C/15 (ロシア連邦) : 「3章 監視機器と測定作業の自動化」における「電界強度測定結果を考慮した、都市条件下における移動監視局による無線信号送信機の位置特定」に関する修正案であったが、若干の修正をした上で4.7章に反映させることとし、1C/TEMP/1として出力された。
- ・ 1C/28 (フランス) : 「3章 監視機器と測定作業の自動化」に関し、「3.2.4.3 3000MHzを超える周波数域用のアンテナ」に関する修正案で、若干の修正をした上で上記の1C/TEMP/13に反映することで承認された。
- ・ 1C/29 (タレス) : 「3章 監視機器と測定作業の自動化」に関し、「バルーンで支えられたアンテナから受信機へのRF信号の分配方法」に関する修正案で、若干の修正をした上で上記の1C/TEMP/13に反映することで承認された。
- ・ 上記の3章、5.1章、添付文書1の改訂については完了とし、各ラポータ・グループを解散する。今後は2章、4章を改訂対象とし、新たなラポータ・グループを結成することとなった。

「2章 組織、構造、人事」: ラポータをマザール氏(イスラエル)とする。

「4章 測定」: ラポータはパレー氏(フランス)を候補とするが、未確定。

これらの章については、前述のとおり、2009年2月11~17日の日程で韓国にてラポータ・

グループ会合を開催することで承認され、1C/TEMP/12 として出力された。

Working Group 1C-3 (議長: Higgins(アメリカ)) — 調査及び規制緩和環境下での電波監視

入力文書 1C/12, 1C/13, 1C/17, 1C/22

出力文書 1/TEMP/7, 1/TEMP/15

(1) 主要結果

- ・ 「無線局の調査」に関する新報告文書案を作成した。

(2) 審議概要

- ・ 1C/12, 13, 17 (調査に関するコレスポネンス・ラポータ・グループ) : 「無線局の調査」に関する検討課題についてこれまで提出された報告文書の最終案が提示されたが、特筆すべき議論はなく承認され、1/TEMP/7として出力された。また、今後の取り組みについて下記のとおり承認された。
 - ・ 報告文書のフォーマットについては、特に変更の必要はない。
 - ・ 詳細な調査や関連の手順については、現在のところ、既存資料以外で特に追加すべきものはない。
 - ・ 次期会合以降も、報告文書に関する作業を継続すべきである。
- ・ 1C//22 (タレス) : 「規制緩和環境下におけるスペクトラム監視」に関する新報告書案。会期中に、本報告書は電波監視の範囲を超えた内容であるとして、1Cで議論すべきではないなどの指摘があり、長時間にわたり議論がなされたが、取りまとめ役のタレスが降板してしまったため、決着がつかなくなった。現在の案(1/TEMP/15として出力)をWP1Bに送信し内容を確認することとなったが、その後も継続検討するかどうかは定かではない。

1C Ad-hoc Group 1 (議長: Verduijn(オランダ)) — その他の課題

入力文書 1C/3, 1C/4, 1C/6, 1C/7, 1C/11, 1C/23, 1C/24, 1C/27

出力文書 1/TEMP/5, 1/TEMP/11

(1)主要結果

- ・ 「WP1Cの対象範囲」の改訂案を作成した。
- ・ 「SG1に割り当てられたITU-R研究課題」の改訂案を作成した。

(2)審議概要

- ・ 1C/3 (WP4C) : 「世界無線通信会議 (WRC) -11 の議題 1.25 に関連する研究のための情報」に関して、WP4C から WP7A, WP7B, WP7C, WP7D, WP4A, WP4B, WP6D, WP6X, WP6G, WP1A, WP1B, WP1C, WP5A, WP5B, WP5C, WP5D への連絡文書として送付されたものである。連絡文書として紹介されたのみであり、特に議論はなく承認された。
- ・ 1C/4, 11 (SG1議長) : 「SG1の作業部会構成」に関するSG1議長からの文書に対して、「WP1Cの対象範囲」について改訂案を作成した。改訂案は下記のとおり承認され、1C/TEMP/5として出力された。
 - 旧 : 発射パラメータの遠隔測定方法、スペクトル占有率、発射の特定、有害干渉源の位置特定などの電波監視
 - 新 : 電波測定技術の利用状況に対する監視技術の開発、無線局の調査、干渉の位置特定などの電波監視
- ・ 1C/6+Cor. 1, 11, 23, 27 (SG1議長) : 「SG1文書の作業部会 (WP) への暫定配分」に関するSG1議長からの文書に対して、「SG1に割り当てられたITU-R研究課題」についてWP1Cに関係する箇所の改訂案を作成した (寄与文書の提案を反映し、研究課題の番号を統廃合している)。改訂案は承認され、1C/TEMP/11として出力された。
- ・ 1C/7 (SG1議長) : 「SG1の作業に関連する世界無線通信会議(WRC)-07での決議及び勧告」に関するSG1議長からの文書である。特に議論はなく承認された。
- ・ 1C/24 (WP 6 A) : 「世界無線通信会議(WRC)-11 の議題 1.25 に関連する研究」に関して、WP4C から送信された WP7A, WP7B, WP7C, WP7D, WP4A, WP4B, WP6D, WP6X, WP6G, WP1A, WP1B, WP1C, WP5A, WP5B, WP5C, WP5D への連絡文書に対する WP6A からの返信である。情報提供として紹介されたのみであり、特に議論はなく承認された。

入力文書

文書番号	提出元	表題	
1C/1*	WP1C	DOCUMENTS TO BE CARRIED OVER FROM THE 2003-2007 STUDY PERIOD	研究期間 2003～2007 年から持ち越された寄与文書
1C/2	WP5C	LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTY 3J (COPY TO WORKING PARTIES 1A AND 1C FOR INFORMATION) RADIO NOISE	WP3J への連絡文書 (WP1A 及び WP1C にも文書を参考送付) 電波ノイズ
1C/3	WP4C	LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTIES 7A, 7B, 7C, 7D, 4A, 4B, 6D, 6X, 6G, 1A, 1B, 1C, 5A, 5B, 5C AND 5D (COPY FOR INFORMATION TO WORKING PARTIES 3J, 3K, 3L AND 3M) INFORMATION FOR STUDIES RELATED TO WRC-11 AGENDA ITEM 1.25	WP7A, WP7B, WP7C, WP7D, WP4A, WP4B, WP6D, WP6X, WP6G, WP1A, WP1B, WP1C, WP5A, WP5B, WP5C, WP5D への連絡文書 (WP3J, WP3K, WP3L, WP3M にも文書を参考送付) 世界無線通信会議(WRC)-11 の議題1.25に関連する研究のための情報
1C/4	SG1議長	STRUCTURE OF STUDY GROUP 1 AND ITS WORKING PARTIES	SG1 及びその作業部会の構成
1C/5	電波監視ハンドブックの案件に関する WP1C ラポータ・グループ、議長	ADDENDUM OF THE SPECTRUM MONITORING HANDBOOK REPORT OF THE 2ND MEETING OF THE RAPORTEURS' GROUP ON SPECTRUM MONITORING HANDBOOK ISSUES (Santa Clara, 21-25 April 2008)	電波監視ハンドブックの補遺 電波監視ハンドブックの案件に関するラポータ・グループ 第2回会合の報告 (サンタクララ、2008年4月21日～25日)
1C/6	SG1議長	PROVISIONAL ATTRIBUTION OF THE STUDY GROUP 1 TEXTS TO THE WORKING PARTIES	SG1 文書の作業部会(WP)への暫定配分
1C/7	SG1議長	WRC-07 RESOLUTIONS AND RECOMMENDATIONS RELATED TO THE WORK OF STUDY GROUP 1	SG1 の作業に関連する世界無線通信会議(WRC)-07での決議及び勧告

*本文書は、本年度から始まる新たな研究期間に、研究期間 2003～2007 年から持ち越しとなった寄与文書の一覧を示した文書であり、本会合における検討対象ではない。

文書番号	提出元	表題	
1C/8	電力線通信システムのための測定技術に関するコレスポネンクス・グループ・ラポータ	WORKING DOCUMENT TOWARDS A PRELIMINARY DRAFT NEW REPORT On measurement techniques for power line high data rate telecommunications systems	新報告文書の事前案に向けた作業文書 高速電力線通信システムのための測定技術について
1C/9	アメリカ	PRELIMINARY DRAFT NEW RECOMMENDATION ITU-R SM.[DF CHAN] Recommended number of receiver channels for a direction finding system	新勧告の事前案 ITU-R SM.[DF CHAN] 方向探知システムにおける受信機チャンネルの推奨数
1C/10	ドイツ	DVB-T COVERAGE MEASUREMENTS AND VERIFICATION OF PLANNING CRITERIA	DVB-Tのカバレッジ測定と計画基準の検証
1C/11	WP1C議長	SCOPE OF WORKING PARTY 1C	WP 1Cの検討対象
1C/12	調査に関するコレスポネンクス・ラポータ・グループ	STATUS REPORT ON INSPECTIONS REPORT	調査に関する報告文書の現状報告
1C/13	調査に関するコレスポネンクス・ラポータ・グループ	INSPECTIONS OF RADIO STATIONS	無線局の調査
1C/14	ロシア	PROPOSED DRAFT NEW ITU-R REPORT Automated localisation of electromagnetic emission sources at sites	ITU-R 新報告文書案 建物内の電磁発射源の位置特定の自動化
1C/15	ロシア	LOCALIZATION BY A MOBILE MONITORING STATION OF RADIO SIGNAL TRANSMITTERS IN CITY CONDITIONS TAKING INTO ACCOUNT RESULTS OF FIELD STRENGTH MEASUREMENTS (A MATERIAL FOR A NEW EDITION OF ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING)	電界強度測定結果を考慮した、都市条件下における移動監視局による無線信号送信機の位置特定 (ITU電波監視ハンドブック 新版のための文書案)

文書番号	提出元	表題	
1C/16	ブラジル	ALTERNATIVE METHOD ON MEASURING INTERFERENCE FROM POWER LINE HIGH DATA RATE TELECOMMUNICATIONS SYSTEMS USING MOBILE MONITORING STATION (Question ITU-R 218/1)	高速電力線通信システムによる干渉を測定する代替方法としての移動監視局の利用 (研究課題ITU-R 218/1)
1C/17	ブラジル	INSPECTION PROCEDURES FOR EARTH STATIONS IN BRAZIL	ブラジルにおける地球局の調査手順
1C/18	ブラジル	EMBEDDED DATABASE FM BROADCAST HANDHELD DIRECTION FINDING EQUIPMENT	FM放送データベース内蔵式携帯型方向探知装置
1C/19	フランス	DRAFT REVISION OF RECOMMENDATION ITU-R SM.1723 Automated mobile spectrum monitoring unit	勧告文書 ITU-R SM.1723 の改訂案 移動式自動電波監視ユニット
1C/20	ローデ・シュワルツ社	PRELIMINARY DRAFT NEW RECOMMENDATION ITU-R SM.[DF CHAN] Recommended number of receiver channels for a direction finding system	新勧告の事前案 ITU-R SM.[DF CHAN] 方向探知システムにおける受信機チャンネルの推奨数
1C/21	ドイツ	WORKING DOCUMENT TOWARDS A PRELIMINARY DRAFT NEW REPORT Measurement and evaluation methods for radio noise in the HF frequency band	新報告文書の事前案に向けた作業文書 HF周波数域における電波ノイズの測定・評価方法
1C/22	タレス	PRELIMINARY DRAFT NEW REPORT ITU-R SM.[] Spectrum monitoring in a free-market environment	新報告文書 ITU-R SM.[]の事前案 規制緩和環境下におけるスペクトラム監視
1C/23	カナダ	QUESTIONS ASSIGNED TO STUDY GROUP 1	SG1に割り当てられた研究課題
1C/24	WP6A	LIAISON REPLY TO WORKING PARTY 4C (COPIED TO WORKING PARTIES 1A, 1B, 1C, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4B,5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 6B, 6C, 7A, 7B, 7C AND 7D FOR INFORMATION) STUDIES RELATED TO WRC-11 AGENDA ITEM 1.25	WP4C への連絡文書(返信) (WP1A, WP1B, WP1C, WP3J, WP3K, WP3L, WP3M, WP4A, WP4B, WP5A, WP5B, WP5C, WP5D, WP6A, WP6B, WP6C, WP7A, WP7B, WP7C, WP7D にも文書を参考送付) 世界無線通信会議(WRC)-11の議題1.25に関連する研究

文書番号	提出元	表題	
1C/25	韓国	INFORMATION FOR AN EFFECTIVE METHOD FOR SELECTION OF A FREQUENCY BAND MOSTLY DOMINATED BY BACKGROUND WGN IN V/UHF BANDS	V/UHF帯において主にバックグラウンド白色ガウス雑音が優勢な周波数帯域の効果的な選択方法に関する情報
1C/26	韓国	PROPOSED ADDENDUM TO RECOMMENDATION ITU-R SM.1753 Method for measurements of radio noise An effective method for selection of a frequency band mostly dominated by background WGN in V/UHF bands	勧告文書 ITU-R SM.1753 に対する補遺案 電波雑音の測定方法 V/UHF帯において主にバックグラウンドWGNが優勢な周波数帯域の効果的な選択方法
1C/27	シリア	IMPLEMENTATION OF RESOLUTION ITU-R 5-5 (REV. 2007)	決議ITU-R 5-5 (2007年改訂)の実施
1C/28	フランス	CHAPTER 3 OF THE 2002 ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING 3.2.4.3 ANTENNAS FOR FREQUENCIES ABOVE 3 000 MHZ	電波監視ハンドブック 2002年版 第3章 3.2.4.3 3000MHzを超える周波数域用のアンテナ
1C/29	タレス	CHAPTER 3 OF THE 2002 ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING MONITORING EQUIPMENT AND AUTOMATION OF MONITORING OPERATIONS SUMMARY	電波監視ハンドブック 2002年版 第3章 監視装置と監視作業の自動化 要約
1C/30	ITU無線通信局 研究グループ部	LIST OF DOCUMENTS ISSUED (Document 1C/175-176 carried forward from the 2003-2007 Study Period) and (Documents 1C/1 – 1C/30 from the current Study Period)	寄与文書一覧 (研究期間 2003-2007 年から持ち越された寄与文書: 文書番号 1C/175-1C/176)及び(現研究期間に提出された寄与文書: 文書番号 1C/1-1C/30)
1C/31	WP 3L	LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTIES 1A AND 1C IMPACT OF POWER LINE TELECOMMUNICATIONS SYSTEMS ON RADIOCOMMUNICATION SYSTEMS OPERATING IN THE HF BAND	WP1A 及び 1C への連絡文書 HF 帯で運用されている無線通信システムに対する電力線通信システムの影響
1C/32	WP 3L	LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTY 1C Measurement and evaluation methods for radio noise in the HF frequency band	WP1C への連絡文書 HF周波数帯域における無線ノイズの測定・評価方法

文書番号	提出元	表題	
1C/33	WP 3K	REPLY LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTY 1C Extending of Recommendation ITU-R P.1546-3 application	WP1C への連絡文書（返信） 勧告文書ITU-R P.1546-3の適用範囲の拡張

出力文書

文書番号	表題		入力文書
1C/TEMP/1	LOCALIZATION BY A MOBILE MONITORING STATION OF RADIO SIGNAL TRANSMITTERS IN CITY CONDITIONS TAKING INTO ACCOUNT RESULTS OF FIELD STRENGTH MEASUREMENTS	電界強度測定結果を考慮した、都市条件下における移動監視局による無線信号送信機の位置特定 （電波監視ハンドブック 4.7章の修正案）	1C/15
1C/TEMP/2	PROPOSED DRAFT NEW ITU-R REPORT AUTOMATED LOCALIZATION OF ELECTROMAGNETIC EMISSION SOURCES AT SITES	新報告文書案 建物内の電磁発射源の位置特定の自動化	1C/14
1C/TEMP/3	DRAFT REVISION TO CHAPTER 5.1 OF THE 2002 ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING SPACECRAFT EMISSION MONITORING	電波監視ハンドブック「5.1章 宇宙発射の監視」の改訂案	1C/5(Add.2)
1C/TEMP/4	REPLY TO LIAISON STATEMENT FROM WORKING PARTY 3L IMPACT OF POWER LINE TELECOMMUNICATIONS SYSTEMS ON RADIOCOMMUNICATION SYSTEMS OPERATING IN THE HF BAND	「HF帯で運用されている無線通信システムに対する電力線通信システムの影響」に関するWP3Lへの返信	1C/31
1C/TEMP/5	PROPOSED SCOPE FOR WP 1C	WP1Cの対象範囲の提案	1C/4, 1C/11
1C/TEMP/6	REPLY LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTY 3K EXTENDING OF RECOMMENDATION ITU-R P.1546-3 APPLICATION	「勧告文書ITU-R P.1546-3の適用範囲の拡張」に関するWP3Kへの返信	1C/33
1C/TEMP/7	INSPECTION OF RADIO STATIONS	無線局の調査	1C/12, 13, 17

文書番号	表題		入力文書
1C/TEMP/8	DRAFT REVISED ANNEX 1 OF THE 2002 ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING MONITORING SYSTEM PLANNING AND TENDERS	電波監視ハンドブック「添付文書1 監視システムの計画・入札」の改訂案	1C/5(Add.4)
1C/TEMP/9	WORKING DOCUMENT TOWARDS A PRELIMINARY DRAFT NEW REPORT ON MEASUREMENT TECHNIQUES FOR POWER LINE HIGH DATA RATE TELECOMMUNICATION SYSTEMS	新報告文書の事前案に向けた作業文書 高速電力線通信システムのための測定技術について	1C/8
1C/TEMP/10	DRAFT LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTIES 5A, 5B, 5C AND 6B RADIO NOISE IN THE HF FREQUENCY BAND	WP5A, 5B, 5C及び6Bへの連絡文書案 HF周波数域における電波ノイズ	1C/21, 25, 26
1C/TEMP/11	QUESTIONS ASSIGNED TO STUDY GROUP 1	SG1に割り当てられたITU-R研究課題	1C/6 + Cor. 1, 23, 27
1C/TEMP/12	RAPPORTEUR GROUP ON SPECTRUM MONITORING HANDBOOK ISSUES (terms of reference)	電波監視ハンドブックに関するラポータ・グループ（権限について）	None
1C/TEMP/13	DRAFT REVISED CHAPTER 3 OF THE 2002 ITU HANDBOOK ON SPECTRUM MONITORING MONITORING EQUIPMENT AND AUTOMATION OF MONITORING OPERATIONS	電波監視ハンドブック「3章 監視機器と測定作業の自動化」の改訂案	1C/5(Add.1)
1C/TEMP/14	DRAFT REVISION OF RECOMMENDATION ITU-R SM.1723 AUTOMATED MOBILE SPECTRUM MONITORING UNIT	勧告文書 ITU-R SM.1723 の改訂案 移動式自動電波監視ユニット	1C/19
1C/TEMP/15	PRELIMINARY DRAFT NEW REPORT ITU-R SM.[] SPECTRUM MONITORING IN SOME CONVERGING RADIOCOMMUNICATIONS APPLICATIONS	新報告文書 ITU-R SM.[]の事前案 集中的な電波通信の応用に対するスペクトラム監視	1C/22